

Zoom
セミナー!!

ロボットを活用した生産性の高い 自動化ライン構築に向けたレイアウト設計のポイント

～ロボットを活用した自動化ライン構築のシナリオづくりの基本講座～

LIVE+アーカイブ
配信1週間視聴可

◆日 時：2023年6月15日(木) 10:00～16:00 ◆受講料：(消費税等込) 1名:49,500円
 ◆会 場：WEB受講のみ (Zoomシステム) 同一セミナー同一企業同時複数人数申込みの場合 1名:44,000円
※1週間の録画視聴あり(当日都合の悪い場合は、録画視聴にて受講可能)

**導入に必要なロボットの知識、導入の事前準備、生産の自動化を行う場合に必要な
 ロボット導入方法、自動化設備・自動化ラインを設計する上で必要なDXの実践力について、
 事例・演習を交えながらわかりやすく解説する特別セミナー!!**

【講師の言葉】

日本の製造現場では、ロボットやITを活用した生産性向上に対する取り組みが遅れています。しかし、一方ではIoTの普及と労働者人口の減少とあいまって、大手メーカーだけでなく中小製造業においてもロボットを活用した自動化設備や革新的な自動化ラインの計画・導入に対するニーズは日々高まっています。時代に取り残されないためには生産技術者をはじめとした自動化システムの構築に携わる技術者の知識や実行力、更に管理者のマネジメント力が極めて重要となります。

本講座では、生産技術者や設備設計者をはじめとしたミドルマネジメント層を対象に“ロボットを活用した生産ラインを構築するための実務プロセス”について詳しく解説します。

生産性の向上に不可欠な競争力のある生産ラインのあるべき姿、ロボットを活用した自動化ラインの構築方法、DXによるロボットシミュレーション技術、などについて事例を交えて解説します。

具体的には、ロボットによる自動化ラインのレイアウト設計にDXを活用し改善策を検討することで生産性の向上や投資対効果について演習を通じて学んでいただきます。

自動化をどう検討し進めていくべきか、課題解決に是非、本講座をご活用いただければと思います。本セミナーがご参加の方々にとって他社を凌駕する競争力のある生産性の高い自動化ラインを実現するためのマネジメント力の発揮に役立てていただければ幸いです。

【受講形式】 WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。
【受講対象】 工場の生産性に携わっておられる生産技術部門の技術者をはじめミドルマネジメント層を対象に参加いただければと思います。
【予備知識】 工場の改善や自動化、ロボットについて少しの経験や知識を持っていると良いかと思います。
【習得知識】 1) ロボットの導入に必要なロボットの知識と導入の事前準備について習得する
 2) ロボットを活用して生産の自動化を行う場合に必要のロボット導入方法を習得する
 3) 自動化設備や自動化ラインを設計する上で必要なDXの実践力を身に付ける

●申込書・2023年6月15日(木)「ロボットを活用した生産性の高い
 自動化ライン構築に向けたレイアウト設計のポイント」

会社名		〒		住所
TEL				FAX
正式所属				正式所属
受講者名				受講者名
E-mail				E-mail
振り込み 予定				通信欄

◆ プログラム ◆

【講師】 TSF自動化研究所 代表 村山 省己 先生
 東海大学工学部機械工学科 非常勤講師
 東京都中小企業振興公社 デジタル技術アドバイザー

1. ロボットの活用状況
 - 1-1 ロボットの活用の実態…生産台数と使用状況について
 - 1-2 どんなどころでロボットを活用するか…ロボット導入のポイントについて
 - 1-3 ロボットを導入する課題と対策…協働ロボット・ピッキングロボット・AHC
 2. ロボットによる自動化の秘訣
 - 2-1 ロボットの種類と選定のポイント…標準ロボットを走行型にグレードアップ
 - 2-2 ロボットの役割と自動化のポイント…自動化ラインを3Dで俯瞰しムダを排除
 - 2-3 ロボットの導入台数削減のポイント…ロボット動作から適正台数を見極める
 3. ロボットによる自動化の検討から導入まで
 - 3-1 AL鋳造品の鋳造後の自動化…自動化の検討からロボット導入までの手順
 - 3-2 ロボット導入による自動化の事例…充填・包装工程の自動化(双腕型ロボット他)
 4. ロボットによる自動化設備の設計ノウハウ
 - 4-1 自動化に不可欠な自己完結型設備とは…品質を作り込み品質を管理する設備設計
 - 4-2 不良品を作らない流さない設備づくりとは…事例から学ぶこれが品質管理の仕組み
 - 4-3 止まらず故障しない設備にするためには…稼働率と可動率の違い /可動率の改善方法
5. DXを活用したロボットによる
 自動化レイアウト設計の演習
 ロボットを使用したレイアウト設計についてDXを活用して対策を考えてみよう!
6. 演習の結果発表と解説
- 6-1 検討した結果の発表
 - 6-2 事例演習の検討例解説
7. 自動化ライン構築に必要な技術
- 7-1 グローバル標準ラインと自己完結型設備…グローバルワンデザインの考え方
 - 7-2 グローバル標準設備のシリーズ化…GT分類と混流ラインの構築
 - 7-3 自己完結型ライン構築の技術ノウハウ…不良品を受け取らない、作らない、流さない
- 質疑・応答

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法
 ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
 ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
 ・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
 ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法
 受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にてお願いします。

●申込先

(株)TH企画セミナーセンター

〒108-0014 東京都港区芝4-5-11-5 F
 TEL: 03-6435-1138
 FAX: 03-6435-3685
 E-mail: th@thplan.com

(開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。
<https://www.thplan.com/>